

沖縄平和行進報告書

東北地方小名浜支部 部長松村海斗

沖縄平和行進に初めて参加してみて、デモ行進の多さに度肝を抜かれました。何千人という人数で行進したことがなかったので団結力がすごいと思いました。行進をしている時に右翼が隣まできたのでここまでやってくるのかと経験したことなかったので正直驚きました。ここまでしてくるのは、この人達はこのままずっと自分たちが住んでいる沖縄を戦争の訓練で使われたままでいいのか、私は率直に思いました。今回、初参加で少し緊張しましたが、大勢の仲間がいたおかげでシュプレヒコールにも気持ちが乗りやることができました。

私が個人的に感じたことは、視察をした時に実際にここで亡くなった方がいたというのを聞いて今この時代に戦争が起きて自分の大切な人や小さい子供、もちろん私自身も戦争は二度と起きてほしくないし、経験もしたくない戦争なんかで何の罪のない人達の命を奪って欲しくないと思います。この運動は沖縄から基地がなくなるまで終わらないと思いますし、全港湾で掲げている反戦、反核、反原発を平和な世界になるまでこの運動は続けていきたいと思っています。これからの日本、世界が戦争や原発がなくなるように運動に参加していきたいと思っています。今回の活動で感じたことを支部の仲間に伝えたいと思っています。